

受付印		氏 の 変 更 許 可 申 立 書	
		(収入印紙800円分を貼ってください。)	
収 入 印 紙	円	(貼った印紙に押印しないでください。)	
予納郵便切手	円		

準口頭		関連事件番号 平成・令和 年(家)第 号
-----	--	-----------------------

東京 家庭裁判所 御 中 令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	申 立 人 〔 15歳未満の場合は 法定代理人など の 記 名 押 印 〕	東 山 花 子 印
--------------------------------------	--	-----------

添 付 書 類	☒ 申立人の戸籍謄本(全部事項証明書) 〇 通 ☒ 同意書(同一戸籍内の満15歳以上の者) 〇 通
---------	--

申 立 人	本 籍	東京 都 道 〇〇区〇〇町〇丁目〇番 府 県		
	住 所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号 (方)		
	フリガナ 氏 名	ヒガシ ヤマ ハナ コ 東 山 花 子		昭和 平成 〇〇年 〇 月 〇 日生 令和
	フリガナ 氏 名			昭和 平成 年 月 日生 令和
※ 法 定 代 理 人 父 後見人 母	本 籍 (国籍) (父)	都 道 府 県		
	本 籍 (国籍) (母)	都 道 府 県		
	住 所	〒 - 電話 () (方)		
	フリガナ 氏 名	フリガナ 氏 名		

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、申立人が15歳未満の場合に記入してください。

申 立 て の 趣 旨
申立人の氏（ 東 山 ）を（ 西 川 ）と、氏の振り仮名（ヒガシヤマ ※1）を（ニシカワ ※1）と、それぞれ変更することの許可を求める。

申 立 て の 理 由												
※2 ① 婚姻前の氏にしたい。 6 通称として永年使用した。 2 婚姻中に称していた氏にしたい。 （使用を始めた時期 平成・令和 年 月） 3 外国人の配偶者の氏にしたい。 7 難しくて正確に読めない。 ④ 外国人の配偶者の通称にしたい。 8 奇妙な氏である。 5 外国人の父・母の氏にしたい。 9 その他（ ）												
（氏の変更を必要とする具体的な事情）												
【婚姻前の氏にしたい場合の例】												
申立人は、平成〇年〇月〇日に東山一郎と婚姻し、長男太郎（平成〇年〇月〇日生）をもうけましたが、東山一郎とは、令和〇年〇月〇日に協議離婚しました。その際、長男が当時中学在学中だったため、婚姻中の氏を称することにしました。長男は本年3月に高校を卒業し、社会人となることになりましたので、婚姻前の氏である「西川」に変更する許可を求めます。なお、長男は、氏を変更することに同意しています。												
【外国人配偶者の通称氏へ変更したい場合の例】												
申立人は、平成〇年〇月〇日に金夏男（国籍：韓国、通称名：西川夏男）と婚姻し、現在まで、夫の通称名の「西川」を使用してきました。なお、同籍者として長男太郎（平成〇年〇月〇日生）がいますが、氏を変更することに同意しています。												
申 立 人 と 同 一 戸 籍 内 の 満 1 5 歳 以 上 の 者												
<table><tr><td>フリガナ 氏 名</td><td>住 所</td><td>年 齢</td></tr><tr><td>ヒガシヤマ タロウ 東 山 太 郎</td><td>東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号</td><td>1 8 才</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	フリガナ 氏 名	住 所	年 齢	ヒガシヤマ タロウ 東 山 太 郎	東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号	1 8 才						
フリガナ 氏 名	住 所	年 齢										
ヒガシヤマ タロウ 東 山 太 郎	東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号	1 8 才										

（注）太枠の中だけ記入してください。※1の部分は、カタカナで記入してください。※2の部分は、当てはまる番号を○で囲み、9を選んだ場合は、（ ）内に具体的に記入してください。